

先端設備等導入計画 申請書提出用チェックシート

記入日		受付日	
事業者名			
住所※1	〒		
担当者名（フリガナ）			
TEL※2		Mail※2	

※1 返送先と異なる場合はそちらも記載。 ※2 担当者様と連絡が取れるものをご記入ください。

下記項目について提出前に確認を行い、右側の申請者欄にチェック（レ点）を記入して提出してください。（該当しない欄は斜線を記入）

1. 必要提出書類について			申請者	由布市
①	申請時に必要な書類	先端設備等導入計画に係る認定申請書・先端設備導入計画		
②		認定経営革新等支援機関による事前確認書		
③		滞納のない証明書		
④		誓約書		
⑤		申請書提出用チェックシート（本シートの申請者欄チェック済のもの）		
⑥		返信用封筒（A4用紙を折らずに返送可能なもの。宛名明記、切手貼付）		
⑦	固定資産税の特例措置を受ける場合	投資計画に関する確認書		
⑧		従業員への賃上げ方針の表明を証する書面		
⑨	リース契約の場合	リース契約見積書（写し）		
⑩		公益社団法人リース事業協会が認定した固定資産税軽減計算書（写し）		
-	提出資料の写し等は手元に残してあるか？（※固定資産税の特例措置を受けるためには、税の申告時に写しの提出が必要です。）			
2. 申請書・計画等の記載事項について ※以下の番号は申請書・計画の項目番号と対応				
申請書	申請書に住所、氏名の記載があるか。			
1	中小企業者の要件に該当するか。（資本金又は出資額、従業員数等）			
1	主たる事業の欄には、日本標準産業分類の中分類を記載しているか。			
1	新たに導入する設備の「所在地」は大分県由布市か。			
2	計画期間は3年間、4年間又は5年間となっているか。			
3	自社の①事業概要、②経営状況について記載されているか。 （事業概要を確認できるパンフレット等の資料がある場合は、合わせて提出すること。）			
3	自社の経営状況について、売上高増加率、営業利益率、労働生産性、自己資本比率その他の財務情報の数値を参考に分析し、改善すべき項目等について記載されているか。			
4（1）	導入する先端設備等は、直接商品の生産若しくは販売または役務の用に供するものであるか。			
4（2）	労働生産性が年平均3％以上の伸び率となっているか。			
4（3）	先端設備等の種類について、すでに取得した設備等が含まれていないか。（認定後に取得することが必須）			
4（3）	先端設備等の設備名/型式、導入時期、所在地、設備等の種類（法令に定める設備）単価、数量、金額が記載されているか。			
5	先端設備等の導入に必要な資金調達方法と金額を記載しているか。			
5	同一の使途・用途であっても、複数の資金調達方法により資金を調達する場合には、資金調達方法ごとに項目を分けて記載しているか。			
6	従業員全体に対する給与等の総額について、計画申請日を含む事業年度またはその翌事業年度において、前事業年度と比較して1.5％以上増加させる方針を従業員に対して表明したことを記載しているか。（賃上げ方針を伴う計画を申請しない場合は記載不要。）			
-	固定資産税の特例措置を受ける場合、税制優遇の対象となる中小企業者（資本金1億円以下、大企業の子会社ではないこと）であるか。			

（由布市記入欄）	受領日：令和 年 月 日
----------	--------------